



崇徳学園同窓会
関東支部
ホームページ

崇徳学園同窓会
関東支部
会報
— 第34号 —

発行：崇徳学園同窓会関東支部 編集：支部事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷4-37-20

ホテル機山館

http://Sotokukanto.gl.xrea.com/ mail:Sotoku_kanto@yahoo.co.jp TEL (03) 3812-1211(代) FAX (03) 3816-1218

『知・徳・体』をスローガンに、文武両道の理念、よき伝統及び自主・自律の校風を継承・発展させ、生徒一人一人の持つ個性や能力の十分な伸長を図り、グローバル社会の中で21世紀を逞しく切り拓くリーダーを育てよう!

崇徳学園同窓会関東支部会長 室崎 宏治 (昭和46年卒)

同窓会のみなさま、こんにちは。関東支部も三年前より支部総会、懇親会を再開しております。感染症も収まりませんが、二類から五類に移行したことにより動きも緩和され、人の流れが多くなってきており、気をつけながら活動して行きましょう。新型コロナ以降社会生活のスタイルもかなり変わりました。

さて、関東支部会報『SOTOKU』第34号の校正も終わり、7月5日(土曜日)ホテル機山館での総会、懇親会に向け準備を進めております。ぜひ、皆さん参加ください。去年は五名の現役大学生も参加しましたし、また初めて女性の学生の参加がありました。新しい名簿も出来ましたので、身近な人に声をかけながら輪を広げて行きましょう。

開校150周年をお祝いして崇徳学園卒業生の広島在住で安芸津町に風陣窯の陶房を設える現代陶芸作家の財満進さんにお渡しし参加者全員に配布出来る数の『ぐい呑』を製作していただきました。今回参加の皆様全員に記念品としてお配りいたします。

5月17日に親鸞聖人降誕会ならびに開校記念日が厳修されました。開校150周年になります。新しいムーブメントの共学によりダンス部であるとか音楽関係の部、雅楽とか軽音楽部など今好まれている部がつくられています。新しい要求と実現を自ら創り出す事に非常にうれしくおもいます。また本校OBの香川大吾(100kg 超級)さん(ALSOK)が全日本柔道選手権(体重無差別)東京・日本武道館で優勝しました。神垣和也(100kg 級)さん(京葉ガス)も飯田健吾(100kg 超級)さん(京葉ガスから広島県警)も参加されました。

さて、被爆80周年を迎え日本被団協はノーベル平和賞を受賞したことは特筆すべきことで地道な被爆体験を伝えて来た活動が評価されたと思います。本校新聞部ではこの体験を細やかに取材しながら特集に取り組んでいます。被爆80年特集号の発行を検討中です。本校は創立150年を迎えましたが、ひとえに先輩や先人たちの努力の賜物だと思います。先人たちに支えられて設立された事実があります。これにより、今も存続しているのだということを忘れずにいたいものです。さて、私学法が変わりました。これにより学校法人の役員構成もかなり変わると思います。それに、ますます少子高齢社会の到来です。困難な時期に新しい試みで新しい活路を見出していきましょう。これからも、毎日の出会いを大切にしましょう。人生100年時代の到来です。風は波を起こし波は風を呼びます。

新しい出会いにより自分自身の中に潜んでいる、まだ現していない姿を先輩との出会いで新しい自分の発見の契機となること。また多様な出会いの機会と新たな道での興味、能力や適正を発見ができることを期待します。偶然の出会いによって素敵な幸運を

7月5日(土) 12:00より本郷三丁目に集まろう。

都心に近く、騒音に遠く交通至便の所
優雅・閑静本郷随一の

ホテル機山館

代表取締役 重本 康成

(昭和48年卒)

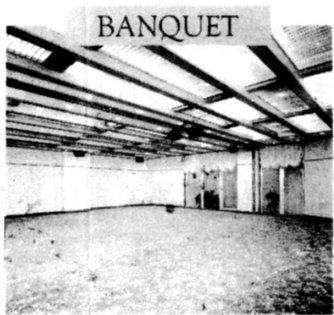
株式会社 機山館

〒113-0033

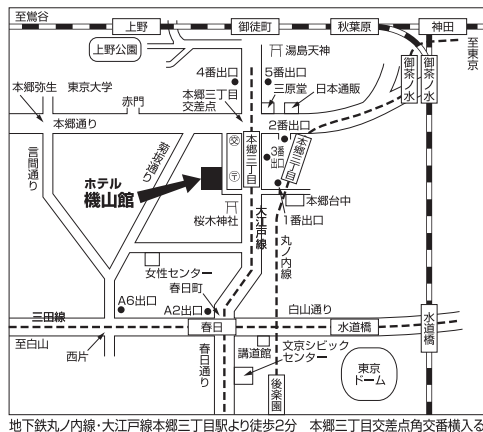
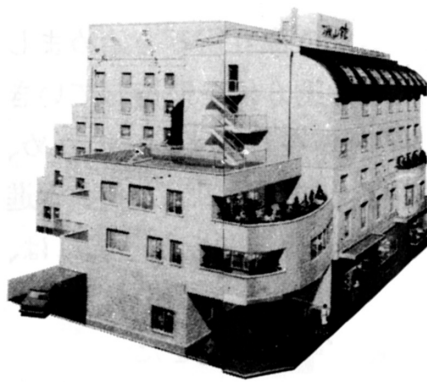
東京都文京区本郷4-37-20

TEL (03) 3812-1211(代)

FAX (03) 3816-1218



最新の設備を整えた宴会室。
大小5か所の部屋(5名~150名収容)をご用意。
照明、音響など、どれをとっても重厚かつ格調ある空間づくりです。
会議室としてもご利用いただけます。



つかみとることをセレンディピティ（Serendipity）と呼びますが、どのような出会いがセレンディピティをもたらすかは一人一人違います。重要なことはできるだけ多くの『出会い』を経験し知性と感性を鍛えながら、自らのセレンディピティを待望することです。幸運とは構えのある心にしか訪れないものと思います。

人生 100 年と言われる時代になりました。『温故知新』を大事にし、新しい時代に向け勉強し、頑張りましょう。

最近のロンドン・ビジネススクール経営学教授のリンダ・グラットンとアンドリュー・スコットによる“The 100-Year Life：Living and Working in an Age of Longevity”によれば、少なくとも我が国を含む先進諸国においては、西暦 2000 年以降に生まれた人達の半数以上は、100 歳を超えて生きることになるだろうと書かれています。国連経済社会局によれば、地球上の人口は昨年末に遂に 80 億人に達し、それは 2080 年代には約 104 億人のピークを迎えると推計されています。これまで私達のライフ・ステージは、大きく 3 つのステージ、つまり教育期（Education）、就労期（Career）、そして退職後（Retirement）に分けられてきました。しかし、人生 100 年となると様相はかなり変わってくることになるでしょう。先に述べた“The 100-Year Life”の中でグラットン教授とスコット教授は、21 世紀を生きる若者たちの第二のステージ、つまり就労期は、単に延長されるというよりは、マルチ・ステージ化されることになるだろうと述べています。つまり、一旦就労した後でも再度一定の教育期に戻り新しい仕事に就いていくということが、次第に普通になってくのではないかというわけです。今日私達は、予想を超えるテンポで進行する地球の気候変動と大規模な自然災害や地球環境悪化、様々な国際的対立抗争の激化や格差の拡大、さらには昨今の新型コロナウイルスに代表される感染症の拡大など、地球上の人々の生命と健康を脅かす多くの困難な課題に直面しています。今私達は、改めて本学の基本理念に深く思いを致し、これらの地球社会における多元的で困難な諸課題の解決に向けて真摯かつ果敢に挑戦し、着実にその成果を社会に発信していく必要があると思います。『崇徳プライド』を守って邁進しましょう。SOTOKU PRIDE を守って未来を生き抜こう。

理事長あいさつ

崇徳学園理事長 奥田 耕造（昭和 40 年卒）

崇徳学園同窓会 関東支部の皆様こんにちは。今年も総会、懇親会にお招き頂き有難う御座います。また常日頃から学園運営に多大なご支援、ご協力を頂いており厚くお礼申し上げます。

崇徳学園は今年創立 150 年目の節目にあたり、2025 年 7 月 22 日（火曜日）に「創立 150 周年記念式典」及び「宗教教育演劇鑑賞」を、また「来年初めには 150 周年誌発行」等を予定しています。その他を含め正式に決定すればご案内を致したいと思っています。

さて学園は男女共学になり 3 回目の卒業生を輩出する事が出来ました。進路実績は昨年の卒業生数と比べ、今年は減少したにもかかわらず、国公立大入学は旧帝大を含め 95 名、関関同立 62 名 関東の有名私学多数進学しました。

今年も特進コース、進学コース（3 型、5 型、スポーツ）の 3 年生担当の先生達は大変熱心な指導を日常的に行い、授業外でも進路指導室の隣にある教室の 2 ～ 3 倍ある自習室で、土日や夏休み中にも関わらず生徒達に熱心に指導してくれました。

崇徳学園は、今年 4 月 1 日中学校・高等学校校長として横山尚司先生をお迎えしました。

来年創立 151 年目を迎えるにあたり地域社会・小学生・中学生・保護者の皆様から一番に選ばれる学園を目指します。

その為には、運動部・文化部を含めた強化クラブの指導方法を再構築し、効率の良い運営・より強化出来るクラブになる様にクラブ顧問・監督と協議を行ってまいります。

勉学では、特進コース・進学コース（3 型・5 型）の再構築を 横山校長を中心に国内外の先を見据えたグローバルスクールを目指します。学園は出来る事から少しずつでは有りますが優先順位を考えながら対応してまいります。

最後になりますが同窓会会員相互の交流や親睦活動が活発になります様にそして会員皆様の健康と発展を心より祈念申し上げます。

名門復活
令和は
崇徳が時代をつくる
崇徳高校バレーボール部 OB 同友会
副会長 早田 功
頑張れ！崇徳高校バレーボール部

鹿児島焼酎多数取扱い！！
ビール、日本酒、洋酒等
お酒の事なら何でも！

株式会社 早田酒店

代表取締役 早田 功（昭和 51 年卒）
広島市安佐南区山本 7 丁目 8-14
TEL：082-874-0178

校長あいさつ

崇徳中学校・高等学校 校長 横山 尚司

同窓会の皆さまにおかれましては、日頃より本学園の教育に多大なご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。心から感謝申し上げます。

私は、4月1日より第15代校長を拝命いたしました、横山と申します。栄えある伝統と素晴らしい実績を築きあげてきた崇徳中学校・高等学校の校長となったことを光栄に思うとともに、その責任の重さを痛感しております。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度は中学生45名、高校生512名の新生を迎え、在籍生徒数は、中学生118名（男子69名、女子49名）、高校生1286名（男子752名、女子534名）合計1404名でスタートしました。建学の精神「崇徳興仁 務修礼讓」の教えを守り、生徒たちが「未来に向かってチャレンジ」できるよう、しっかりと教育活動を行っていききたいと考えております。

進学面につきましては、令和7年度大学入試において、国公立大学合格者が95名（過年度生含む）で、難関国立大学9名、広島大学11名の実績を出しました。また、私立大学合格状況においても、早稲田大学3名、慶応義塾大学2名を含め、関関同立などの難関大学に合計62名が合格するなどの実績を挙げております。

また、部活動においては、令和6年度全国高等学校総合体育大会、全国高等学校総合文化祭において、10クラブ（柔道部、剣道部、ボクシング部、自転車競技部、体操競技部、陸上競技部、水泳部、弓道部、テニス部、新聞部）が出場し、柔道部、自転車競技部、ボクシング部が入賞、新聞部が4年連続最優秀賞を受賞する快挙を達成しています。また、中学校においても、令和6年度全国中学校体育大会において、柔道部が出場し、個人90kg超級で第3位という素晴らしい結果を残しています。

崇徳学園は今年創立150周年を迎えます。そして、次の50年を見据えて策定した新しい教育ビジョンが『SOTOKU PRIDE』です。これまで以上に変化が加速する次の時代では、「他者と協力し、現在を知り、未来を考える手法を学ぶ」姿勢が必要となってきます。本学園では、この姿勢を身につけ、「自分の考えで、何事にも主体的に実行し、他者をリスペクトできる、しなやかな心」を持って、未来を生き抜くことができる生徒を育てます。

最後になりますが、本学園の建学の精神は、どのように環境が変わろうとも普遍的なものであり、人生の道標になるものと信じております。この建学の精神を礎として、私たち教職員も、多くの先輩教職員や同窓生の皆さまが築いてこられた伝統を受け継ぎ、本学園の更なる発展に向け全力を尽くす覚悟でおります。これまでと同様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。同窓会のますますのご発展とご健勝を心から願っております。

夢にときめけ！

明日にきらめけ！

がんばれ！崇徳高校 硬式野球部

硬式野球部 関東OB会一同



有限会社エスティーエム
松本接骨院グループ

代表取締役

松本 宗三（平成4年卒）
Matsumoto Shuzo

〒301-0855

茨城県龍ケ崎市藤ヶ丘1-4-7

☎ 0297-64-1478

🌐 <https://www.matsumoto-sekkotsuin.jp/>

■ まつもと接骨院(本院)
茨城県龍ケ崎市藤ヶ丘1-4-7
TEL/ FAX:0297-64-1478

■ バイナッブル整骨院
茨城県牛久市中央5-18-2
TEL/ FAX:029-870-5182

■ まつもと接骨院(天王台)
千葉県我孫子市天王台2-5-5
TEL/ FAX:04-7184-5885

■ 松本接骨院(中野)
東京都中野区本町5-11-4
TEL/ FAX:03-5385-5114

トレーナー業務

【警視庁】柔道部 【明治大学】柔道部
【流通経済大学】柔道部、野球部、アメリカンフットボール部
【帝京科学大学】柔道部 【崇徳高校】柔道部 【大相撲】佐渡ヶ嶽部屋
【個人】柔道、総合格闘技、プロレス、ゴルフ...

■ まつもと接骨院(流経大前)
茨城県龍ケ崎市出し山町167-1
TEL/ FAX:0297-62-1671

■ まつもと鍼灸接骨院(つくば)
茨城県つくば市吾妻1-6-1 Q't 1F
TEL/ FAX:029-869-7888

■ まつもと接骨院(行徳駅前)
千葉県市川市行徳駅前2-12-6
TEL/ FAX:047-356-0025

■ タンポポ保育園(企業主導型)
茨城県龍ケ崎市藤ヶ丘1-3-2
TEL/ FAX:0297-86-8808

関連会社

株式会社エヌハーツ

ディサービス事業 / 高度医療機器販売業

同窓会会長挨拶

崇徳学園同窓会会長 **松田 宜久**（昭和 61 年卒）

母校同窓会関東支部会員の皆様、平素は同窓会活動に何かとご理解ご協力賜り誠にありがとうございます。

昨年、9 月 28 日にホテルグランヴィア広島にて令和 6 年度同窓会総会・懇親会を開催致しましたところ、室崎会長はじめ関東支部役員の皆様にはご遠方より多数ご来場を賜り改めて深く御礼申し上げます。

我々母校も明治・大正・昭和・平成・令和と 150 年の長い歴史と宗祖親鸞聖人のみ教えを建学の精神におき、文武両道で地元にも大きな影響力で伝統を刻む中、5 万名近くの卒業生を会員とする私たち同窓会は「徳を尊び、思いやりの心を起こす」という「崇徳興仁」の精神で、歴代の会長、役員の方々が築いてこられた「顔の見える同窓会」として、学園主要行事への参加や毎年恒例になった崇徳祭への出店（令和 6 年度は日程により不参加）に加え、教育振興基金を活用して頑張る後輩達への奨学金を贈ると共に、全国大会出場などで大活躍の各クラブ部員達への熱い声援、関東支部や関西支部など全国にまたがる同窓会のネットワークの支援、また崇徳学園 PTA の保護者の皆様方との懇親会、クラブ顧問との懇親会を開催して様々なご意見を参考にしながら後輩達の今後の活躍を支援して参りたいと存じます。

本年度もたくさんの卒業生、本校同窓会の新会員を迎え入れることになりました。

卒業生たちが頼っていける同窓会になるには、より強いコミュニティを築き、お互いを助け合い、支えあうことではないでしょうか。

私自身、社会に出て様々な場面で「崇徳出身なのか」から始まり崇徳を縁とする結びつきの出会いをいただき同窓であればこそ喜びを沢山実感させて頂きました。

崇徳学園出身同士、クラブ・職域・学年・商売等で関係を親密にし、同窓生同士の交誼を厚くして絆をもっともっと深めていただくよう願っています。

最後になりますが、同窓の皆様の今後のご多幸を祈念しご挨拶とさせていただきます。



ボクシング部近況報告

顧問 **信本 巖**

ボクシング部は 2024 年度現在、10 名が所属しており、第二体育館 2 階のボクシング道場で活動しています。毎日の練習は、約 3 時間、ジムワークとして、縄跳び、シャドーボクシング、ミット打ちやサンドバッグ打ち、マスボクシング（パンチを当てないスパーリング）などをして、その後、大芝ランニングコースで土手を 1 周するなどのロードワークをしています。

部では「ボクシングが強くなるのではなく、ボクシングで強くなる」ことをモットーとし、単純にボクシングが強くなるための技術指導ではなく、ボクシングを通してさまざまな力を身につけられるような指導を心がけています。同窓会のみなさまの有形無形のご支援のおかげで、今年度はインターハイで吉田太雅が準優勝、三世田颯が 3 位など、全国的に活躍できています。これからもボクシングを通して生徒が輝けるよう精進して参りたいと思いますので、応援よろしく願いいたします。

ラグビー部

顧問 **齋藤 卓将**（平成 3 年卒）

高校ラグビー部は今年度で創部 93 年を迎え、この 5 年間は県内の全ての大会において決勝で尾道高校と戦い合い、中国ブロック大会では B ブロックにおいて 3 年連続優勝を果たしています。この戦績は崇徳学園並びに同窓会の皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。2018 年 2 度目の選抜大会に出場した際は、関東支部同窓会の皆様に熱烈なご声援を頂いたことも顧問として改めてお礼を申し上げます。

現在、創部 100 年に向かってラグビー部 OB 会からも現役への激励が絶えない日々の中、部員 24 名（男子 21 名・女子 3 名）で目標にチャレンジし続け、崇徳生としての目的を達成できるように日々精進して参ります。

また中学ラグビー部は太陽生命カップ 2025 第 16 回全国中学生ラグビー大会広島県予選に合同チームで優勝し、6 月 14・15 日に関西地区予選に初出場することも合わせてご報告させていただきます。

水 泳 部

顧問 菅原 裕介

水泳部は今年度も多くの新 1 年生が加わり、男子 11 名・女子 18 名となり、総勢 29 名となった。多くの選手が校外の水泳クラブに所属しており、そこで日々練習に励んでいる。

昨年度に引き続き、多くの大会が厳しい感染予防対策のなか実施されたが、中国ブロックや全国大会などでそれぞれが自己ベストを更新すべく力泳を見せてくれた。

インターハイに多くの選手が出場を果たすと、その後に開催された全国ジュニアオリンピック大会において、山本優羽が女子 400 m 個人メドレーで 3 位・女子 200 m 個人メドレーで 5 位に、新佳乃子が女子 100 m バタフライで 8 位に入賞を果たした。また、佐賀県で開催された国民スポーツ大会水泳競技大会のアーティスティックスイミング部門において小埜心咲がデュエット総合 4 位に、競泳部門において山本優羽が女子 400 m 個人メドレーで 8 位に入賞するなど全国大会で活躍した。

来年度、久しぶりに地元広島で開催される競泳のインターハイに向けて、崇徳の伝統に恥じることのないよう部員一同より一層の精進を重ねてまいりたいと思います。

新しい響きを求めてⅡ グリークラブ

顧問・指揮者 小島 克正

同窓会の皆様、こんにちは、私は現グリークラブの顧問の小島克正（おじまかつまさ）と申します。

約 20 年前に同新聞の依頼を受け、「新しい響きを求めて」というタイトルで寄稿させていただきましたが、今回再びクラブの現状を報告させていただく機会を得ましたので、20 年後の現在の報告をさせていただきたいと思っております。

まず、クラブの 20 年間の活動、活躍については、男声合唱団として、コンクール全国大会出場、全国高校総合文化祭出場、など何度も経験させていただくことができました。また、地域において「小学校、中学校への訪問演奏」「外部宗教行事での演奏」「イベントでの依頼演奏」「広島カープ公式試合での国歌斉唱（今年度で 7 回目）」など様々な経験を積み、県内でも有数の高校合唱団として知られる存在になりました。

しかし、「コロナ禍」「共学化」により、グリークラブは大きく変貌することとなります。

まず、「コロナ禍」によりまともな練習ができない状態が 2 年以上続き部員も激減し、一時は部員数が 5 人まで落ち込んだ時期もありました。新たに部員を勧誘しようとしても、演奏はマスク着用のみ、でしかできないため、新入生には魅力が十分伝わらず入部を遠慮されるケースが多く、合唱をするには難しい人数での活動を強いられました。

また、「共学化」により、「男声合唱団」から「混声合唱団」への変更も大きな出来事でした。

基本的に「部員は全員がレギュラー」なので、女子の希望者があれば混声でのプログラムを準備し、指導することとなりました。

これまで経験したことのない「混声合唱団」としての活動に、色々困ったこと、悩んだことも多々ありましたが、これ以上悪い状況は無いと思い、少ない部員ながら、出られるステージを探してチャレンジしたり、学校行事にも積極的に参加して歌う機会を確保しました。

現在、共学になり 6 年目を迎えていますが、少しずつ部員も増え、新たに中学校もグリークラブが認められたため、約 20 名（男女半々のバランス）で日々活動しています。

「混声合唱団」としての響きが定着するにはもう少し時間がかかるかもしれませんが、男子校であった強みを生かし、混声はもとより男声、女声のみでも演奏できる合唱団を目指し、また「新しい響き」を求めて、これからも学校のため、地域のため、そしてなによりも団員が将来「合唱をしていて良かった」と思えるクラブ作りを目指しますので、同窓会の皆様も暖かく見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

そして、いつか皆様の前で演奏できますことを部員一同楽しみにしています。

大地の恵みをいっぱいを受けた元気な
国産原料を中心に昔ながらの製法でお
酢を造っています。
これからも、お客様に喜ばれるおいしく
て、体に良い商品を真心込めて造ってま
いります。

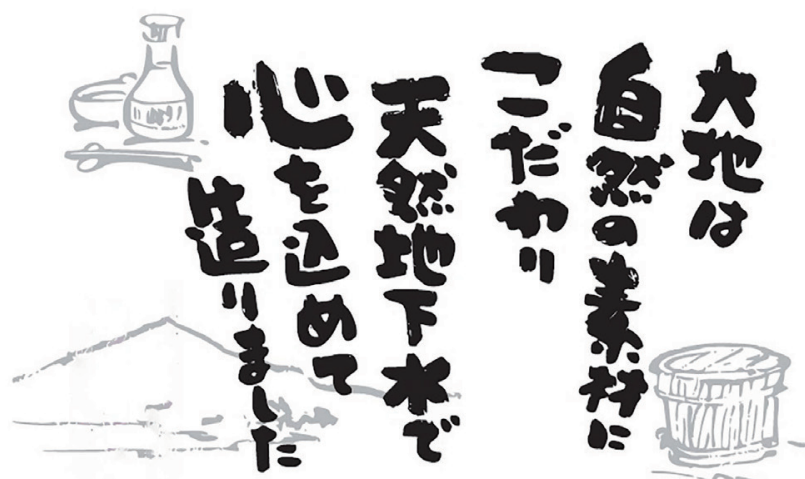
代表取締役社長 大地克史
昭和 51 年卒



セナリ株式会社



TEL 0120-080-029 FAX 082-810-3111
<http://www.sennari-oochi.jp>



美術部活動報告

顧問 小田 宏次朗

美術部は昨年度、中学生3名、高校生7名の計10名で活動を行いました。各々が自分の興味や表現したい世界を大切にしながら、崇徳祭に向けて制作を進めてまいりました。絵画やイラスト、立体作品に至るまで、ジャンルは多岐にわたり、生徒たちの個性あふれる展示となりました。限られた時間の中でも、一人ひとりが自分のペースで創作に向き合う姿が印象的で、作品にはその努力と情熱が表れたものとなりました。

そして本年度は、高校に新入生7名が加わり、ついに高校生部員が12名となりました。4月14日現在中学生部員はいませんが、美術部としては人数も増え、活動にも新しい風が吹いています。

コロナ禍を経て、以前のように活動ができる喜びを実感しながら、部員たちは自由な発想で作品づくりに向き合っています。「うまく描くこと」だけにとらわれず、「自分の感性をどう表現するか」を大切にしている姿勢は、まさに今の時代ならではの豊かさだと感じています。

卒業生の皆さまにおかれましては、在学中の思い出が懐かしく感じられることもあるのではないのでしょうか。私たち美術部も、そんな記憶を大切に受け継ぎながら、日々の制作に励んでおります。これからも創作を通して、自分自身と向き合い、発信していける部活動でありたいと思っております。今後とも温かく見守っていただければ幸いです。

サッカー部

顧問 重里 求昭

ここ数年で広島県内の高校サッカーの勢力図も大きく変化し、多くの私学が環境を整備し、強化し始めました。そのため広島県内の中学生の高校に求める意識も変化し、人工芝の学校を第一優先に選択しています。大きくサッカー環境が変化する中でも崇徳高校サッカー部は県内リーグのトップリーグに所属し、元京都サンガで育成担当していた川勝博康氏の指導の下、ビルドアップからのパスサッカーを目指しています。

また本校サッカー部出身である生田大地君が監督を務める中広ジュニアユースと連携をし、毎週1回崇徳高校グラウンドで練習をし、同じバスサッカーを目指し、多くの選手が崇徳高校サッカー部に進学してくれています。OBの活躍といえば、高崎航地君がプロレフリーとして、Jリーグや国立競技場で行われた全国高校サッカー選手権大会決勝戦の主審を務め、目標であるワールドカップでの主審を目指しています。

今後とも社会で活躍し、世界で通用する人間性を備えた素晴らしい選手たちを育てることが出来るように日々精進してまいります。

●役員名簿

役職		卒年	氏名		役職		卒年	氏名	
名誉顧問		S33	黒川 弘		幹事	広報・広告	S49	津川 博光	
顧問		S16	西村 克哉		幹事		S50	山中 英嗣	(柳家 福治)
会長		S46	室崎 宏治		幹事	広報・広告	S50	畠 繁明	
副会長		S37	梶林 範邦		幹事		S54	上平 義治	
副会長	代表幹事	S38	善本 正教		幹事		S54	光若 由啓	
副会長		S40	浅邊 正		幹事	事 務	S55	田村 淳	
副会長		S44	幸田 俊三		幹事		S57	岸本 喬	
副会長		S51	藤井 康司		幹事		H04	松本 宗三	
副会長	事務総括	S48	重本 康成		幹事		H06	大瀬戸 浩彰	
監査		S36	重元 喜彦		幹事		H07	出水 伸享	
監査		S31	米谷 勝美		幹事	広報・広告	H07	小川 喜之	
幹事		S42	上村 彰		幹事		H15	竹村 将志	
幹事		S44	占部 正夫	(古今亭 菊丸)	幹事	事 務	H18	新見 晃司	

崇徳学園同窓会関東支部設立からご尽力いただいた S29 年卒 瀧口 裕行様にご逝去されたこと報告します。ご冥福をお祈りいたします。

〒162-0821
 新宿区津久戸町1番地12号 中村ビル1F
TEL.03-3260-5888
 電話注文・お持ち帰りも出来ます。

A detailed map of the Shinjuku area around the Yamanote Line. The map shows the location of Hiroshima Onigiriya (広島お好み焼 広島っ子) at 1F of Nakamura Building (中村ビル1F). Other landmarks include Shinjuku Station (新宿駅), Yamanote Line (山手線), and various local businesses like restaurants and shops.

おきふ
庵 翁 心 生
 東京都新宿区神楽坂 1-10 アイダビル
PHONE 03-3260-2715

A map showing the location of Oni-Do (翁庵) near Shinjuku Station. The map highlights the Yamanote Line and the location of Oni-Do (翁庵) near the Shinjuku Station (新宿駅) and the Yamanote Line. The map also shows the location of Oni-Do (翁庵) near the Yamanote Line and the Yamanote Line.

バーティ・結婚式の司会・余興
 グルフ・旅のお供
 引越しの手伝い
 落語会等、その他何でもお電話ください

A map showing the location of Oni-Do (翁庵) near Shinjuku Station. The map highlights the Yamanote Line and the location of Oni-Do (翁庵) near the Shinjuku Station (新宿駅) and the Yamanote Line. The map also shows the location of Oni-Do (翁庵) near the Yamanote Line and the Yamanote Line.